



ここは...ゆめ...
ゆめのせかい...

そう...だから
何が起きても
おかしくない...

なにが...おきても...
おかしく...ない...

さあ何も考えないで...
気持ちいい幸せな夢に
身を委ねましょう...



あら
香具耶ちゃん
どうしたの？

こんにちは
青羽先輩
今時間は
ありますか？

以前に一紗が
先輩に見せたっていう
舞のことなんですが…

一紗くん…が
前…に…?

はい



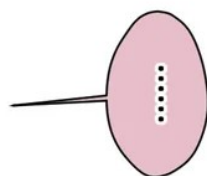
スワ...

あ...

その時のように意識が深く...
ふかしく沈んでいく...



ほら...この手の動きを
見ているとその時の感覚を
思い出していく...



あなたはもう
何もわからない
気持ちいい状態…

だけど私の声は
あなたの心の深い
ところに刻まれる…

さあ…私に
ついてきて…



もうあなたは
エッチな気持ちで
いっぱい！

ああ…♡

全身が敏感…
どこを触っても
気持ちいい！

私に従うのが
気持ちいい！

もうあなたは
私のもの

もの……？

ぴんっ

ぐちゃ♡

ぐちゃ♡

くり♡



いや...わたし...
ものなんかじゃ...

!!

わたし...?
あれ...?

ほら明日香さん
これを見て...

ぽろ
ぽろ
ぽろ

ぴん

ぴん



何も考えられない
だから質問をされると
正直な気持ちが出てしまう...

...あ...

...ふう...危ない危ない
なるほど...ちゃんと段階を
踏まないとダメなわけね...

気持ちいいですか
明日香さん？

…きも…ちん…

ホ〜…

もっと気持ちよく
なりたいですか？

なりた…い…

そうあなたは
快感が欲しくて
たまらない…
快感の虜…



快感に支配されている…
快感のためなら
どうなってもいい…

そうですよねっ

…え…でも…

認めれば今よりもっと…
今まで感じたことのない
幸福と快感を味わえます…

チャンスはこれきりです…
逃したらもう二度と
味わえないでしょう…

……





快感を与えて
いるのは誰？

……っ
かっ…

かぐや…ちゃ…

そう香具耶様

だからあなたは香具耶様に
支配されているのも同然…
あなたは香具耶様のもの



同時に香具耶様の
パートナーである
一紗様のものでもある

わた…し…っ♡
かぐやさま…と

かずさ…さまの
……もの…っ♡

あなたが心の奥底から
ものだど理解するまで
何度も声に出しなさい

本当にものになった時
最高の快感がくる……!







ものでひゅー——

かぐやひやまたちの
ものでしゅううつ♡



え？あつ…ごめんなさい
私ったら…茶道以外は
本当にダメダメで…

！
…あれ…私…？

大丈夫ですか？
ほーっとしてた
みていんですけど

ところで明日香さん
ブラジャーを見せて
くれませんか？

ええもちろん

あっさりと見せますね
恥ずかしくはないんですか？

それは…恥ずかしいけど…
私は香具耶様のものだから



ズウウン



あ...う...

そう
よくできました



さっき自分で言ったように
あなたはダメダメ…
普段は自分がものである
ことをつい忘れてしまう…

私が一紗とだけ一緒に
いるとき以外は今までと
同じ呼び方や態度のまま…

私は…忘れる…
香具耶…ちゃん…
一紗くんだけ…以外は…
今までと…同じ…

ふふ…
一紗にいい報告が
できそうね…

